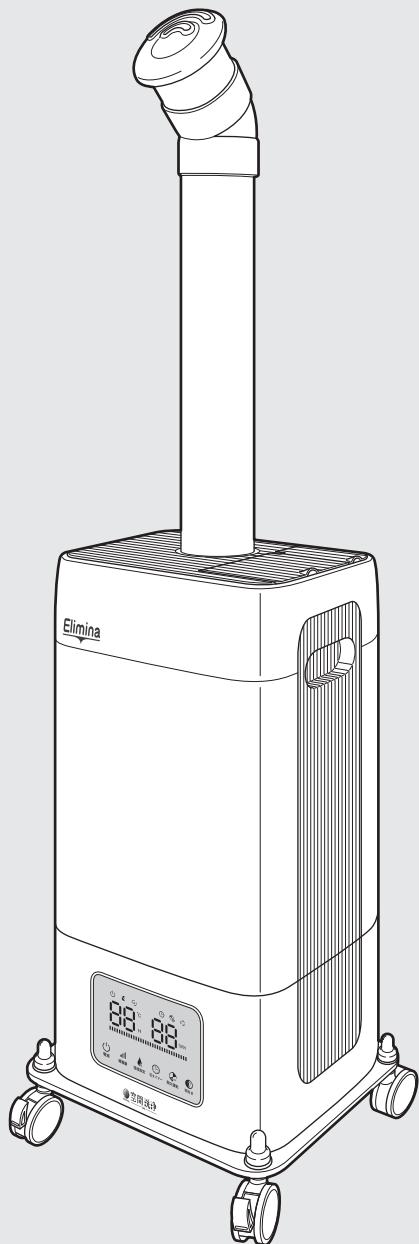


## 業務用噴霧機

# Elimina

### AE-U01

## 取扱説明書



## 目次

安全のために必ずお守りください	2
除菌水についての注意事項	5
特長	6
内容物・付属品	7
各部のなまえ	8
設置	10
使用前の準備	13
除菌水を給水する	13
電源プラグを差し込む	14

噴霧方向を確認する	15
運転を開始する	16
湿度を設定する※連続運転時のみ	17
切タイマーを設定する	18
間欠運転を開始する	19
明るさを調整する	21

日常のお手入れ	22
本体の除菌水を排出する	22
本体を清掃する	25
フィルターを交換する	25
長期間使用しないときは	26
アラーム表示と対処方法	27
故障かな?と思ったら	28
保管と廃棄	29
仕様	30
部品のご注文	31
オプション品のご注文	32
部品の交換	33

ご使用の前に

使用方法

点検・その他

# 安全のために必ずお守りください

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害の発生を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本文中のマークは、次の意味を表します。

	このマークは、してはいけない「禁止」を表しています。
	このマークは、必ず実行していただく「指示」を表しています。

## 警告

### 補助を必要とする人（お子さまを含む）の手の届く範囲には保管・設置しない

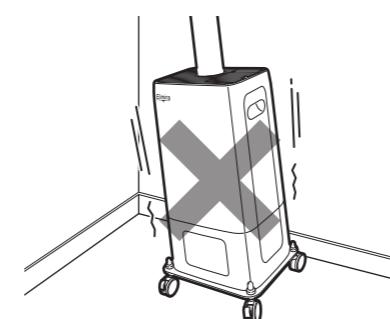
本製品は、安全に責任を負えない人が単独で使用することを想定していません。ケガをしたり、機器が破損するおそれがあるため、本製品でお子さまが遊ぶことがないように監視してください。

### 分解・修理・改造の禁止

故障・破損した場合は、使用しないでください。また、お客様自身による分解・修理・改造はしないでください。感電や故障の原因になります。

### 本体を傾けない

本体を水平で安定した場所に設置してください。本体の正面および側面から大きい荷重・衝撃を加えないでください。転倒すると感電や故障の原因になります。



### 濡れた手で電源プラグ、本体内部、ボタン類に触れない

感電のおそれがあります。

## 警告

### 電源を入れたまま、本体の移動、電源プラグの抜き差しをしない

火災、故障の原因になります。

### 電源プラグは定期的に点検して、ホコリを取り除く

ホコリがたまると火災の原因になります。

### 電源コードを傷めない

電源コードの破損を防ぐため、以下のことをお守りください。

- ・熱器具に近づけない。
- ・束ねたり、加工したり、無理に曲げない。
- ・引っ張らない。（電源コードを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。）
- ・物を載せない。
- ・本体、壁などで挟み込まない。
- ・その他、電源コードを傷つけるような行為をしない。

電源コードの破損は、火災、感電、漏電の原因になります。

### 電源コードを交換しない

電源コードの交換は製造業者もしくはその代理店、または同等の有資格者によって行わなければなりません。

交換が必要になった場合は、お問い合わせ窓口（28 ページ）にご連絡ください。

### 万一、発煙などの異常が発生した場合には、ただちにコンセントから電源プラグを抜く

異常を放置したまま使用を続けた場合、火災や事故の原因になります。

### 交流 100V 以外で使用しない

異なる電源を使用したり、電源容量を超えて使用したりすると、火災や感電の原因になります。

### 水をかけたり、水洗いしたりしない

感電や故障のおそれがあります。

また、本体天面に、アルコール、洗剤、飲料などの液体類を置かないでください。ミストの吹き出し異常、誤動作、水浸しの原因になります。

結露して、本体天面に水滴が付着した場合は、拭き取ってから使用してください。

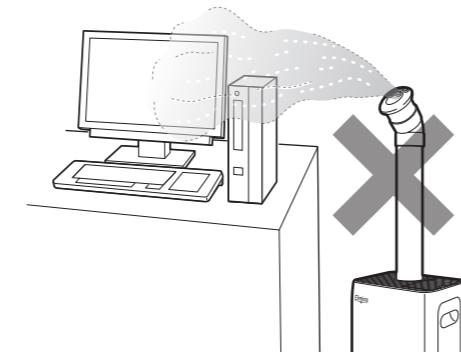
## ⚠ 注意

**!** 屋内に設置する

直射日光や雨水など、天候の影響を受けない屋内に設置してください。

**!** ミストが電子機器（パソコンなど）に直接あたるところには置かない

電子機器のある部屋に置く場合は、本体から吹き出すミストにより、電子機器内で結露などが発生し、電子機器の故障の原因になるおそれがあります。ミストの流れや風量などを確認し、電子機器に直接あたらないようにしてください。

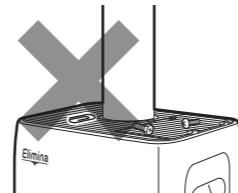


**!** ミストが壁、什器やカーテンなどの布製品に直接あたるところには置かない

本体から吹き出すミストにより、変質、変色やカビ、異臭の原因になるおそれがあります。ミストの流れなどを確認し、壁、什器やカーテンなどの布製品に直接あたらないようにしてください。

**!** 本体の天面に物を置かない

ミストの吹き出し異常や誤動作の原因になります。  
吹出口からクリップ、マグネット、ネジなどの異物が誤って本体内部に混入すると、破損したり、悪臭がしたりするなど、健康に障害を及ぼすおそれがあります。



**!** 操作パネルに強い荷重・衝撃を加えたり、強くこすったりしない

内部の精密部品が壊れたり、表示面に傷がついたりするおそれがあります。

**!** 電源が入っている状態で、内部の可動部分に手や指または手袋や布類を入れない

挟まれて手や指にケガをするおそれがあります。

**!** 保管または輸送時は、必ず機器内部の除菌水を空にしてから移動する

液体が内部に飛散し、故障の原因になります。  
排水方法については、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。  
輸送時は、購入時の専用ダンボール箱に入れてください。

## ⚠ 注意

**!** 移動するときはタンク、本体、台車と一緒に移動する

タンク、本体、台車は固定されていないため、転倒するおそれがあります。

移動後は、キャスターが台車からはみ出ないように内側に向けて、ストッパーを ON してください。

**!** キャスターの付近に物などを置かない

挟まれて、ケガをしたり、物が壊れるおそれがあります。

**!** ご使用の際は、必ず台車に搭載して使用する

本体底面に吸気口があるため、台車を使用しないと吸気口が塞がれ、本体の故障の原因になります。

## ■除菌水についての注意事項

**!** 指定の液以外は使用しない

Elimina 除菌水以外を使用しないでください。指定外の液（ミネラルウォーター・アルカリイオン水・井戸水・化学薬品・芳香剤など）を使用した場合、故障の原因となります。また、指定外の液を使用した場合、雑菌やカビが繁殖する可能性があり、これらが空中噴霧されると健康を害するおそれがあります。最悪の場合、死亡・重篤になる可能性がありますので絶対におやめください。アルコールや石油などの引火性溶剤は引火や爆発のおそれがありますので絶対におやめください。

**!** 指定の液の取り扱い説明に従う

酸性とアルカリ性の液を混入すると、有毒な塩素ガスが発生する可能性があります。指定の液を適切な濃度で使用し、混ぜたり異物などを混入させたりしないでください。

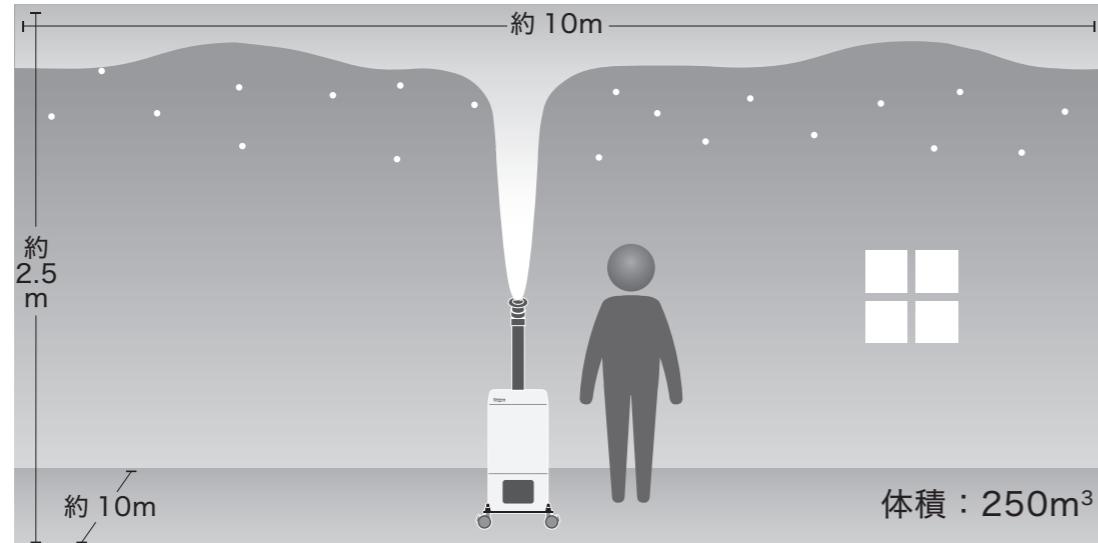
**!** 本製品は業務用であり、ご家庭での使用を想定して設計・製造したものではありません。

# 特長

## 1 広い空間も対応可能

細かな霧が部屋の隅々まで効率よく行き渡り広い空間でも対応可能です。

### 適用範囲



## 2 間欠運転機能を搭載

- 間欠運転: 設定した時間で噴霧の間欠を繰り返し、除菌水の消費を抑えることができます。
- 切タイマー: 一定時間後に停止したいときなどに設定します。

## 3 台車を標準装備

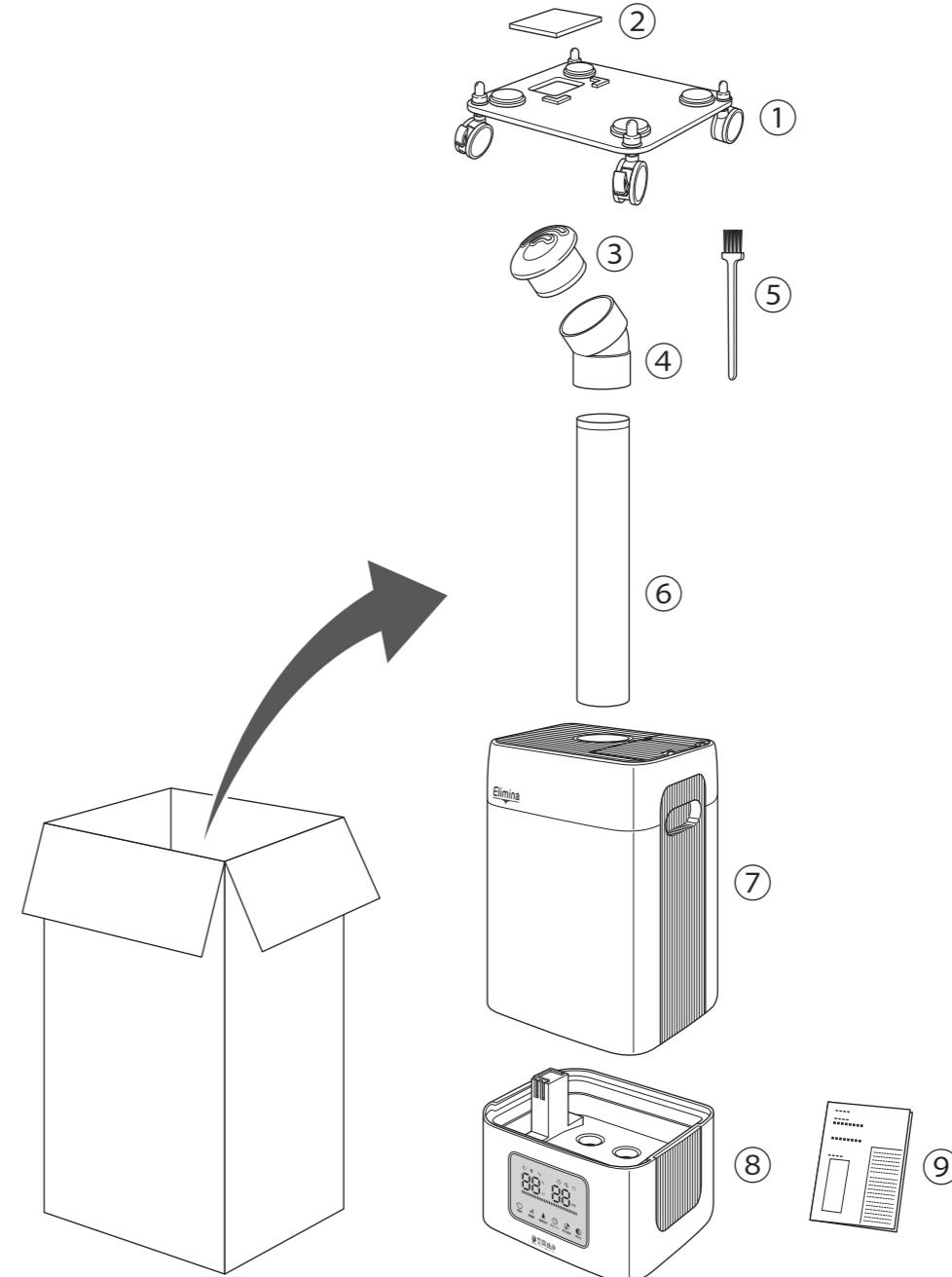
- 給水時やレイアウト変更時に、容易に移動させることができます。
- 腐食が気になる環境で使用するときは、耐食性に優れたキャスターもオプションでご用意しています。(別売品)



- 間欠運転の設定は、噴霧時間 5 分、停止時間 25 分を推奨しています。(初期値)  
設定については、「間欠運転を開始する」(19 ページ) を参照してください。
- 噴霧量は、周辺温度・湿度により増減します。
- 動作仕様は、ソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

# 内容物・付属品

箱から内容物と付属品を取り出し、不足している物がないか確認してください。  
箱は修理や点検時に、再度使用しますので、大切に保管してください。



### 内容物

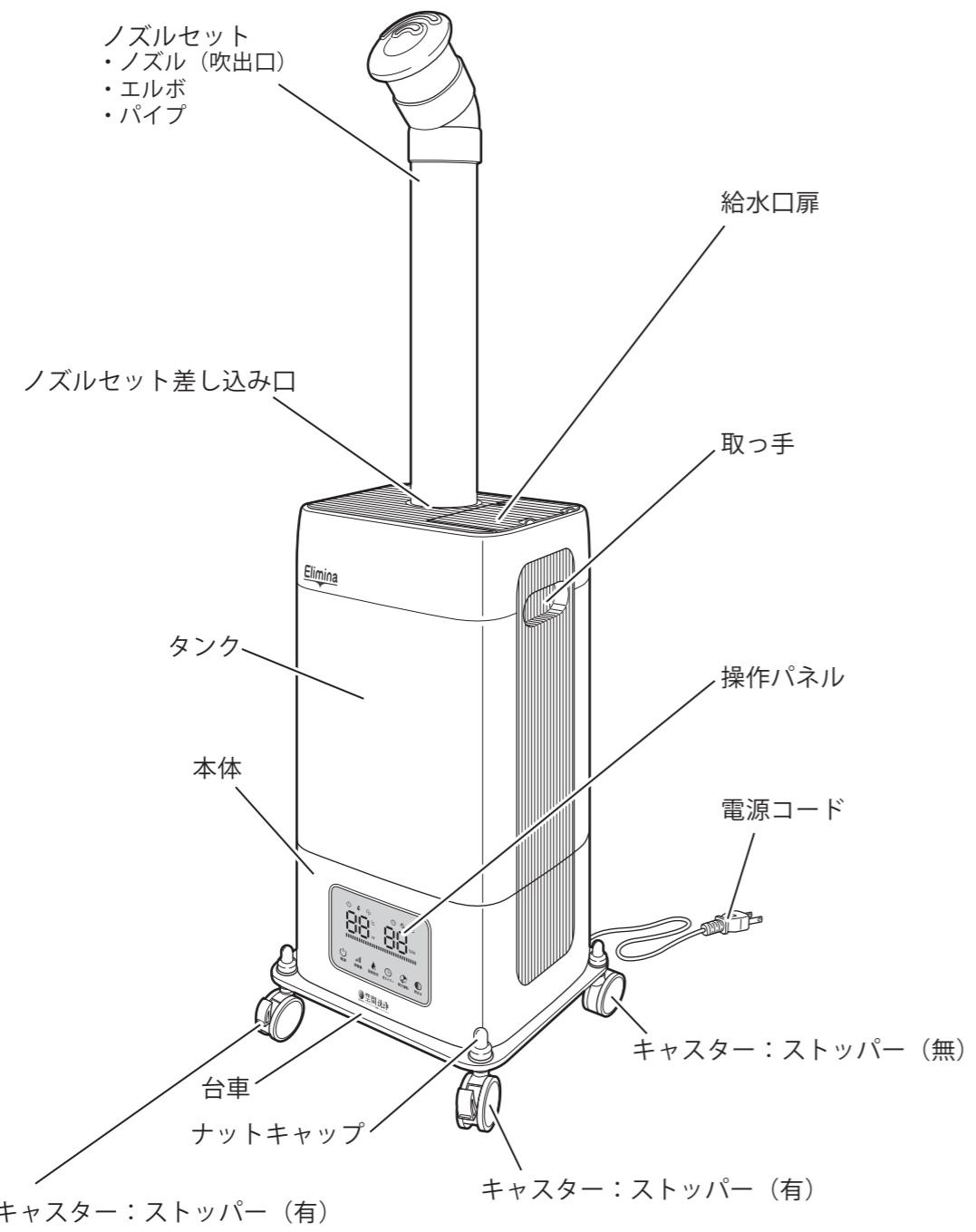
①台車 (標準キャスター付き) .....	1台
②フィルター .....	4枚 / セット
③ノズル .....	1個
④エルボ .....	1個
⑤清掃用ブラシ .....	1個
⑥パイプ .....	1個
⑦タンク .....	1個
⑧本体 .....	1個
⑨取扱説明書 (本書) .....	1冊

# 各部のなまえ

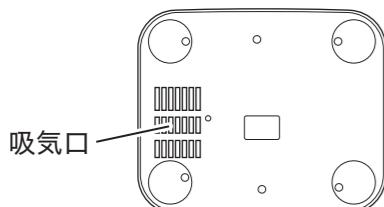
ご使用の前に

使用方法

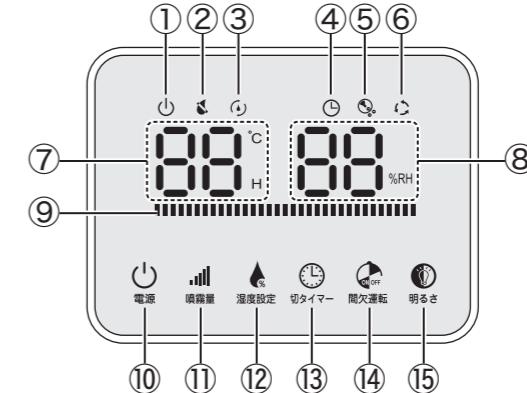
点検・その他



本体の底面



## 操作パネル



### 表示の種類

No.	ランプ/表示	状態
①	▶	電源ランプ 電源プラグが差し込まれ、電源ボタンを押すと運転を開始できる。
②	●	液不足ランプ タンク内の除菌水が不足している。
③	●	湿度設定ランプ 湿度設定をしている。
④	🕒	切タイマーランプ 切タイマー設定をしている。
⑤	🕒	間欠運転ランプ 間欠運転をしている。
⑥	◐	明るさランプ 操作パネルの表示を暗くしている。
⑦	88 °H	温度表示(目安) 現在の温度、切タイマーの残り時間、間欠運転の噴霧時間を表示する。
⑧	88 %RH	湿度表示(目安) 現在の湿度または設定湿度を表示する。
⑨	██████████	噴霧量表示 噴霧量設定を、バーで5段階表示する。

### ボタンの種類

No.	ボタン	設定内容
⑩	▶ 電源	電源ボタン 電源プラグを接続後、ボタンを押すと電源が入り、運転を開始します。 運転中に再度ボタンを押すと、運転を停止します。
⑪	■ 噴霧量	噴霧量ボタン 運転中にボタンを押すと、噴霧量設定レベルを、5段階で変更できます。 初期値は、最大です。 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。
⑫	● 濕度設定	湿度設定ボタン 湿度設定を、無設定、45～95%の範囲で5%ごとに設定できます。 初期値は、無設定です。 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。
⑬	🕒 切タイマー	切タイマーボタン 切タイマー設定を、無設定、1～12時間の範囲で1時間ごとに設定できます。 初期値は、無設定です。
⑭	🕒 ON/OFF 間欠運転	間欠運転ボタン 間欠運転を、連続運転、噴霧時間05、10、15分から設定できます。 初期値は、05（5分噴霧、25分噴霧停止）です。 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。
⑮	◑ 明るさ	明るさボタン 操作パネルの表示を、通常、減光から設定できます。 初期値は、通常です。

ご使用の前に

使用方法

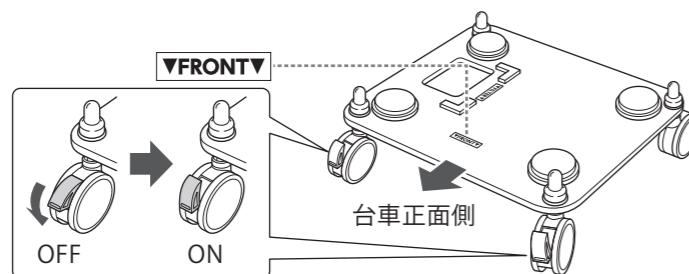
点検・その他

# 設置

## 設置場所についてのご注意

- ・本体はタンク内の除菌水（満水時：20L）を含めると最大で約27kgになるため、設置面の強度が十分であることを確認してください。
- ・設置面が水平であることを確認してください。
- ・本体に正面や側面から大きい荷重を加えると、転倒の危険があります。
- ・据え付け方法などについてご不明点がある場合は、施工業者、販売代理店などにご相談ください。
- ・必ず本体を台車に搭載して使用してください。  
本体底面に吸気口があるため、台車を使用しないと吸気口が塞がれ、本体の故障の原因になります。
- ・つまづくおそれがある場合は、キャスターを台車の内側に向けてストッパーをONにしてください。

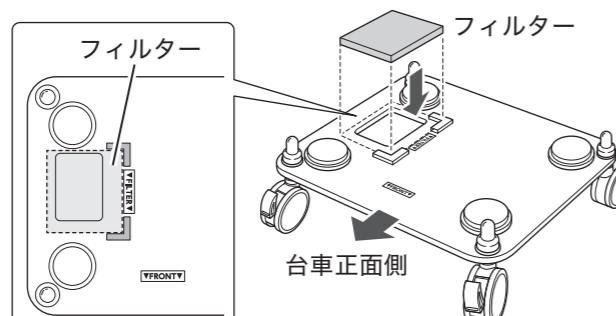
## 1 設置場所に台車を移動し、移動後はストッパーをONにする。(2か所)



### ご注意

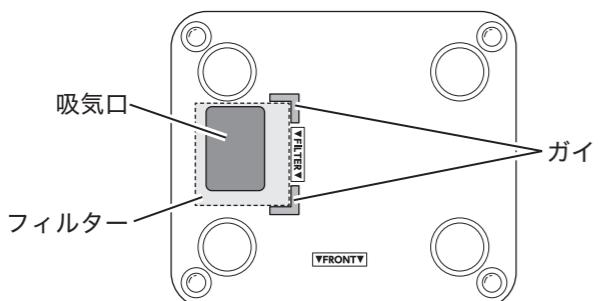
- ・移動後は、必ずキャスターのストッパーをONにしてください。

## 2 フィルターを取り付ける。

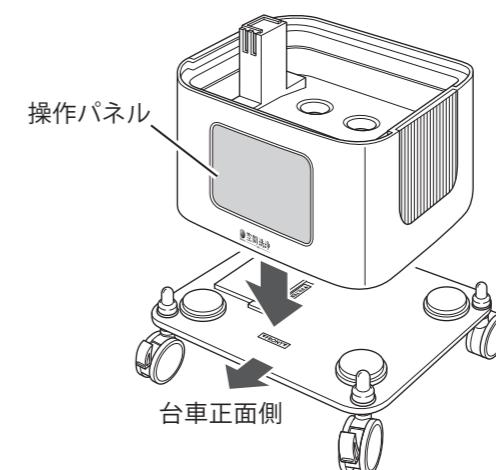


### ご注意

- ・図のように、フィルターをガイドに合わせて取り付けてください。



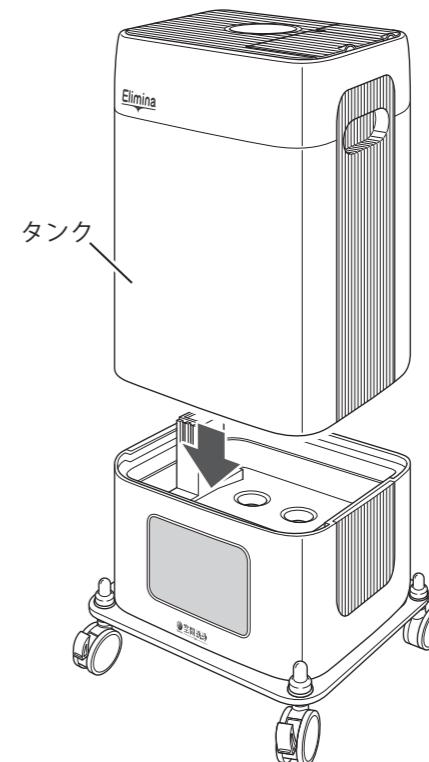
## 3 本体を取り付ける。



### ご注意

- ・台車の「FRONT」のラベル貼り付け面と、本体の操作パネル面の向きを合わせて取り付けてください。

## 4 タンクを取り付ける。

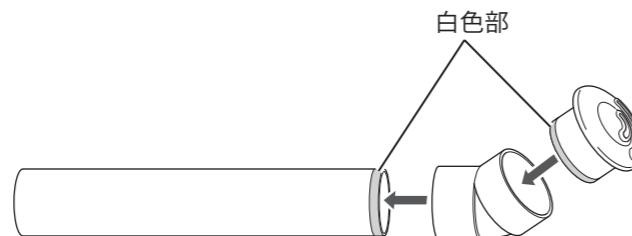


### ご注意

- ・本体の操作パネル面とタンクのロゴ印刷面の向きを合わせて取り付けてください。

# 使用前の準備

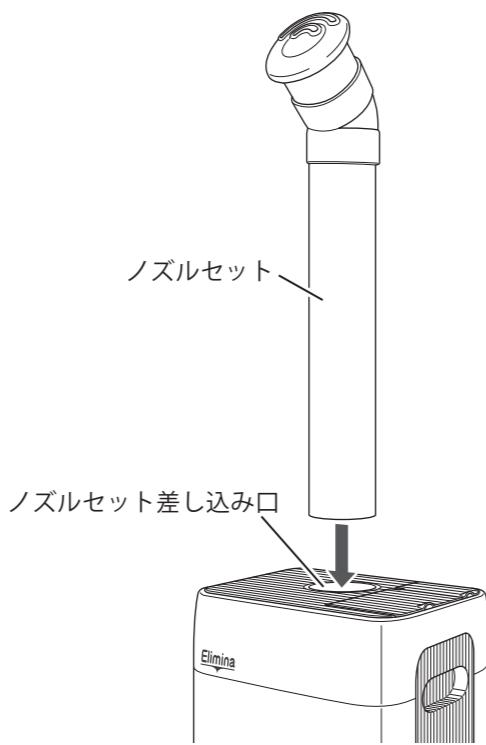
## 5 ノズルセットを組み立てる。



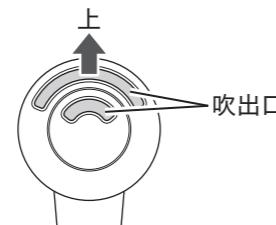
**メモ**

- ・エルボはパイプ塗装の白い部分が見えなくなるまで差し込んでください。

## 6 ノズルセットを取り付ける。

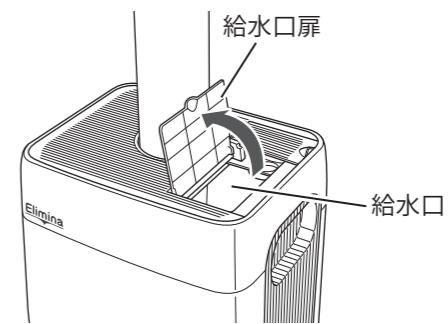


## 7 吹出口が上向きになっていることを確認する。

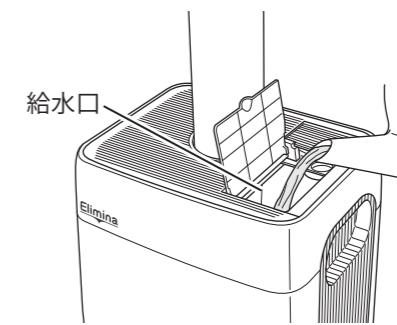


## ■除菌水を給水する

### 1 給水口扉を開く。

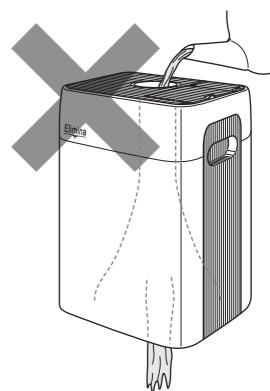
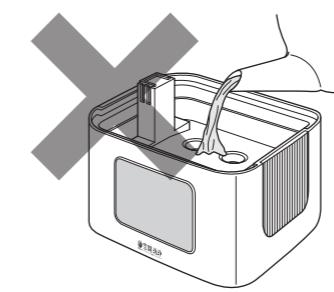


### 2 タンクに除菌水を給水する。



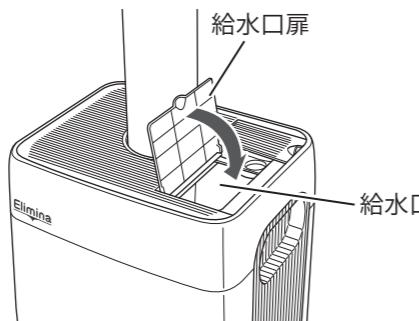
## ご注意

- ・除菌水を入れたタンクは重いため、タンクを持つときは、ケガをしないように注意してください。
- ・給水するときは、電源プラグを抜いてください。
- ・給水するとき以外は、給水口の扉を閉じてください。
- ・給水量は最大でも8割程度（タンク内を見たときに取っ手部の突起下）までにしてください。  
満水まで入れると水漏れを起こすことがあります。
- ・右図のようにノズルセット差し込み口に注がないでください。  
ミストが発生しなかったり、水漏れの原因になります。



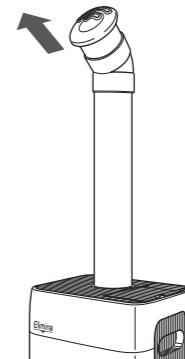
# 噴霧方向を確認する

## 3 給水口扉を閉じる。

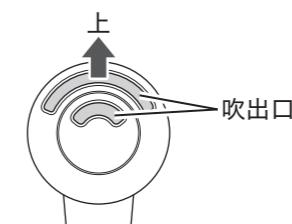


ノズル吹出口の先に、壁、物品、照明、煙感知式火災報知器などがないことを確認します。

## 1 ノズル吹出口の方向を調節する。



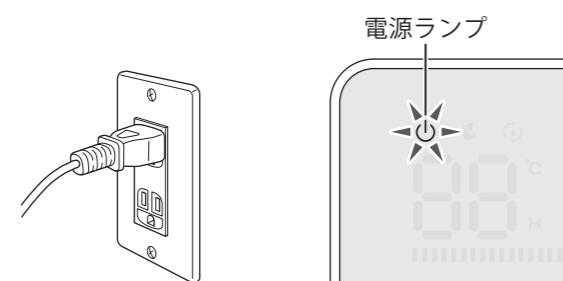
## 2 吹出口が上向きになっていることを再度確認する。



## ■ 電源プラグを差し込む

### 1 電源プラグをコンセント (AC 100V) に確実に差し込む。

電源ランプが点灯します。



## ご注意

- ・電源ランプが点灯していないときは、設置場所のブレーカーなどを確認してください。

# 運転を開始する

## 1 電源ボタンを押す。

約 10 秒後に運転が開始されます。(本体への給水に時間をする場合があります。)



電源を入れると噴霧時間 5 分、停止時間 25 分の運転を行います。

## 2 噴霧量を調節するには、噴霧量ボタンを押す。

噴霧量は 5 段階で設定できます。

ボタンを押すごとに噴霧量設定表示が変わり、噴霧量が変わります。



- 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。初期値は、初期値一覧 (21 ページ) を参照してください。
- 運転中に液不足が発生すると、液不足ランプが点灯します。
- 運転中に液不足が発生すると、表示部全体が点滅し、10 分間アラーム音が鳴ります。10 分経過後は、表示部の点滅だけが続けます。
- 除菌水の補充方法については、「除菌水を給水する」 (13 ページ) を参照してください。

## 3 運転を停止するには、電源ボタンを押す。

運転を停止します。

# 湿度を設定する※連続運転時のみ

湿度設定は、一定値以上に湿度を上げたくないときに使います。

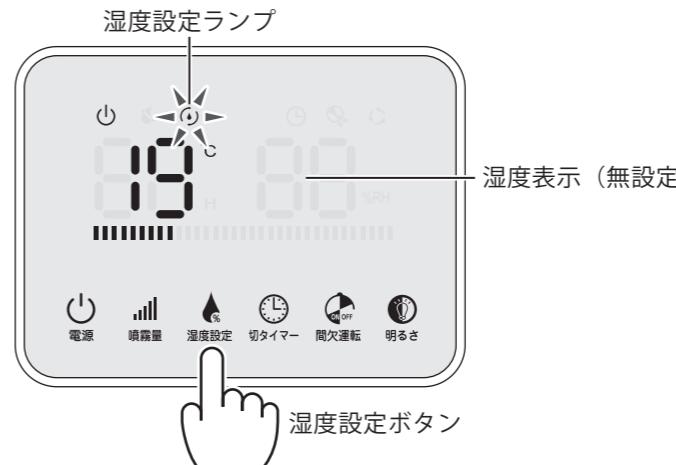
設定湿度に到達すると自動的に噴霧を一時停止しますので、除菌を優先するときは、設定しないでください。

湿度設定を、無設定、45 ~ 95% の範囲で 5% ごとに設定できます。

※間欠運転時は湿度設定ができませんので、連続運転に変更してから設定してください。

## 1 濕度設定ボタンを押す。

湿度設定ランプが点灯し、現在の設定が表示されます。



## 2 濕度設定ボタンを押して、希望の設定表示にする。

ボタンを押すたびに、通常表示 (無設定) → 45 ... → 95 の順に 5% ずつ変化します。

ボタン操作をやめて、通常画面に戻るまで待ちます。

以降は、設定湿度と現在の湿度を交互に表示します。



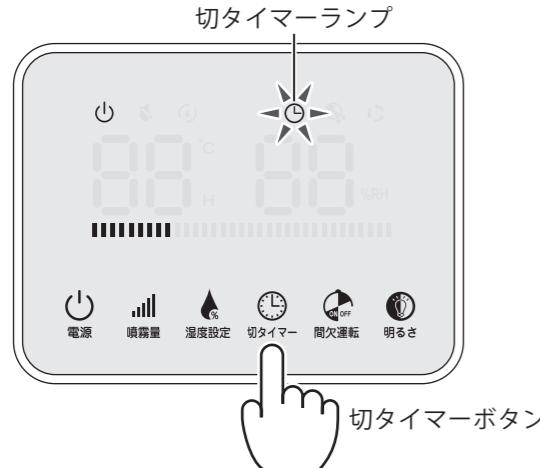
- 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。初期値は、初期値一覧 (21 ページ) を参照してください。
- 間欠運転時は、湿度設定できません。
- 湿度設定中は、間欠運転できません。
- 温度、湿度は周辺の環境により変化しますので、実際の値とは異なるときがあります。

# 切タイマーを設定する

切タイマー設定は、一定時間後に自動で運転を止めたいときなど、切り忘れを防止したいときに使います。運転を止める時間を、無設定、1～12時間後の範囲で1時間ごとに設定できます。

## 1 切タイマー ボタンを押す。

- 切タイマーランプが点灯し、現在の設定時間が表示されます。

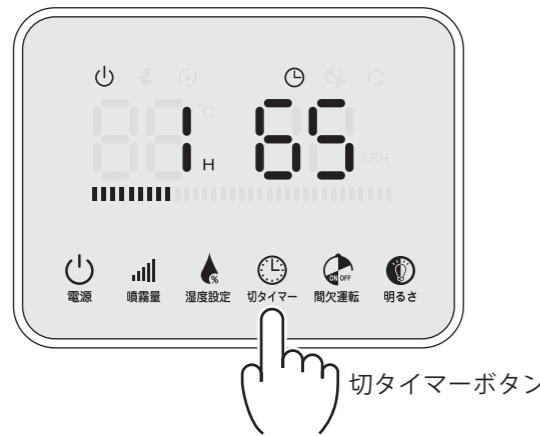


## 2 切タイマー ボタンを押して、希望の設定表示にする。

- ボタンを押すたびに、通常表示（無設定）→1…→12の順に1時間ずつ増えます。

ボタン操作をやめて、通常画面に戻るまで待ちます。

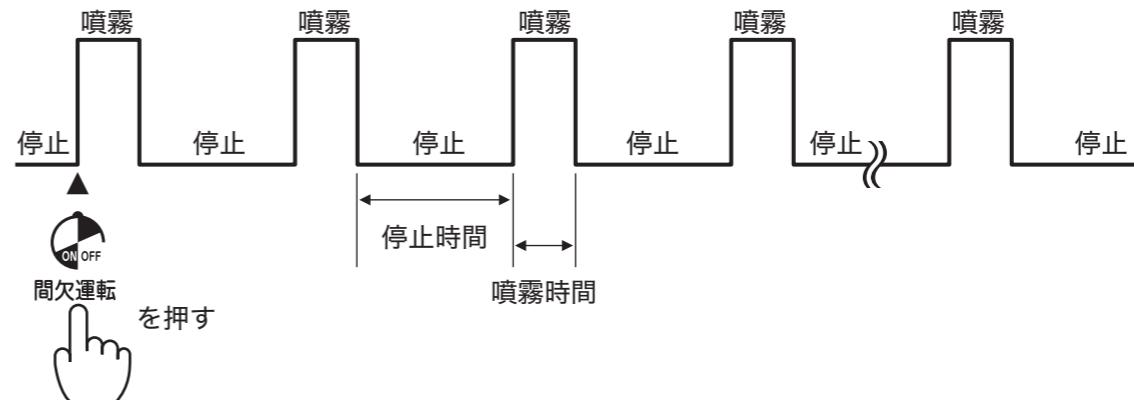
以降は、現在の温度と切タイマー時間を交互に表示します。



- 電源を入れ直したときは初期値に戻ります。初期値は、初期値一覧（21ページ）を参照してください。

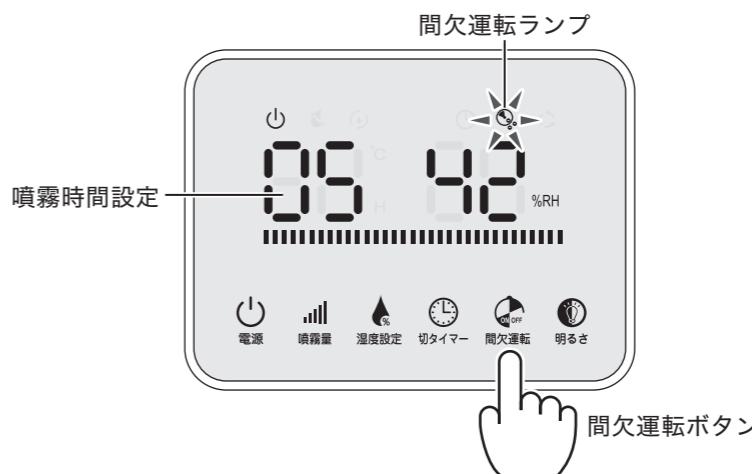
# 間欠運転を開始する

一定の間隔で噴霧と噴霧停止を繰り返します。湿度過多になりにくく除菌水の節約ができます。噴霧時間の設定は、下表の4種類があります。



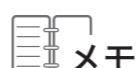
## 1 間欠運転 ボタンを押す。

- 間欠運転ランプが点灯し、間欠運転が開始されます。
- ボタンを押すごとに噴霧時間表示が変わり、噴霧時間が切り替わります。



## 噴霧時間の設定

表示	設定内容
--	連続運転（噴霧しつづける）
05	5分噴霧、25分噴霧停止
10	10分噴霧、20分噴霧停止
15	15分噴霧、15分噴霧停止

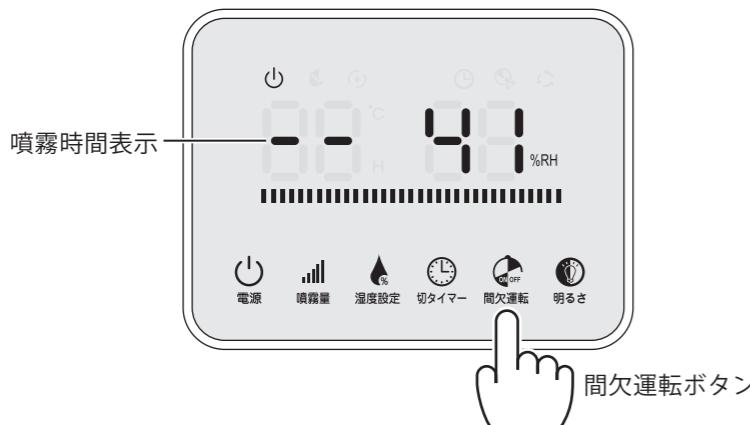


- 湿度設定時は間欠運転ができません。
- 間欠運転中は湿度設定ができません。

# 明るさを調整する

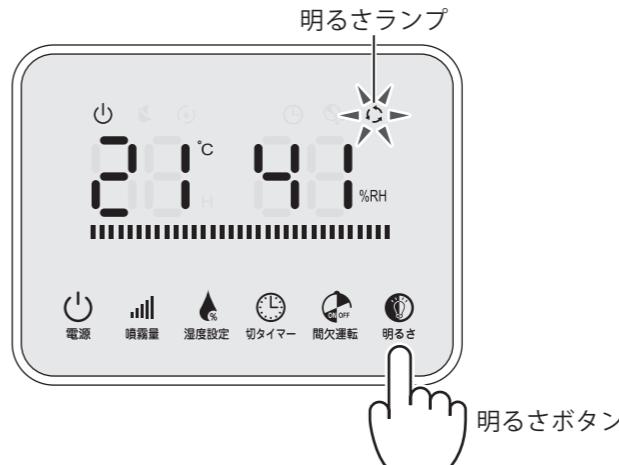
## 2 間欠運転を停止するには、間欠運転ボタンを押し「--」表示にする。

- 間欠運転を停止し、連続運転になります。



- 電源を入れ直すと間欠運転（初期値）に戻ります。

## 1 明るさボタンを押すと、表示が暗くなり、明るさランプが点灯します。



- 減光した後に、明るさボタンまたはその他の設定ボタンを押すと通常の明るさに戻ります。
- 減光している場合、除菌水不足のアラーム音は鳴りません。

## 初期値一覧

各項目は、電源を入れ直すと初期値に戻ります。

項目	設定可能範囲	初期値
噴霧量	5段階	最大
湿度	OFF、45～95	OFF
切タイマー	OFF、1～12	OFF
間欠運転	--、05、10、15	05(5分噴霧、25分噴霧停止)
明るさ	通常、減光	通常

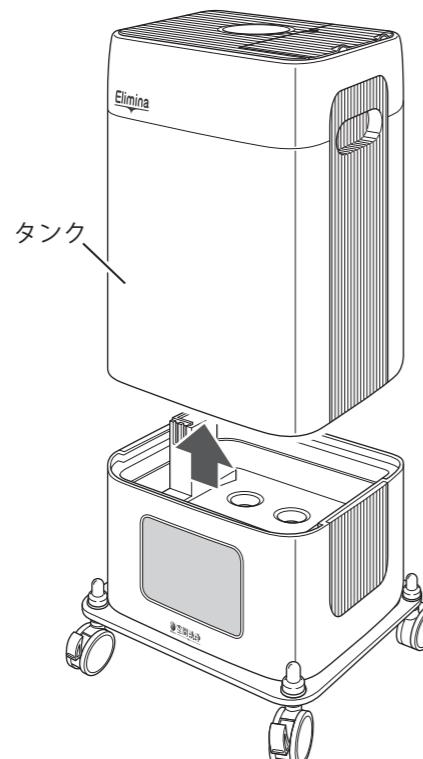
# 日常のお手入れ

## ■本体の除菌水を排出する

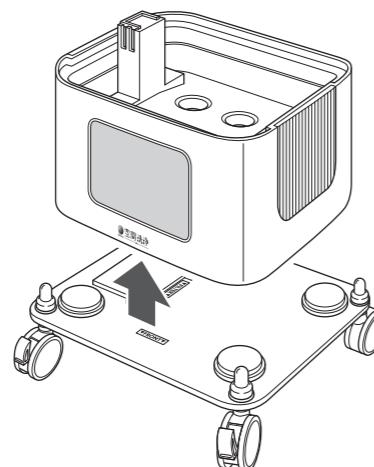
使用していると本体に汚れがたまりますので、定期的に水を排出してください。

1 電源プラグをコンセントから抜く。

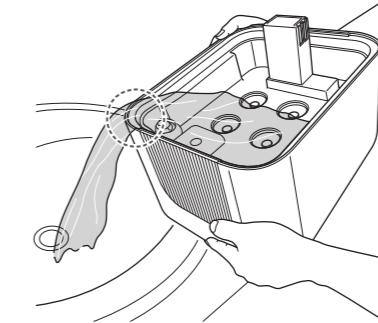
2 タンクを取り外す。



3 本体を取り外す。

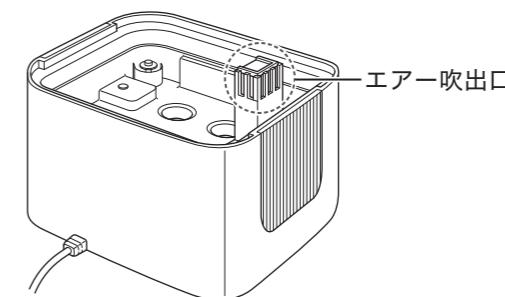


4 本体およびタンクの除菌水を排出する。

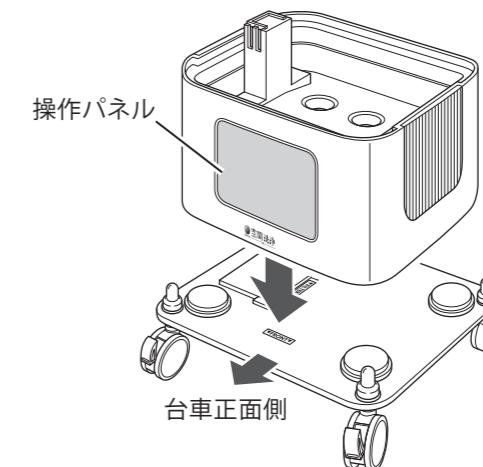


### ご注意

- ・除菌水を排出するときは、除菌水がエアー吹出口から内部に入らないように注意してください。機器が破損するおそれがあります。
- ・除菌水を排出するときは、除菌水が電源コードや操作パネルにかかるないように注意してください。機器が破損するおそれがあります。



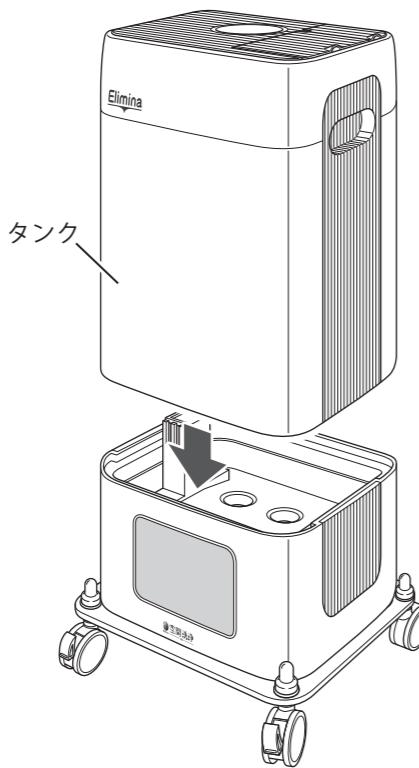
5 本体を取り付ける。



### ご注意

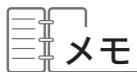
- ・台車の「FRONT」のラベル貼り付け面と、本体の操作パネル面の向きを合わせて取り付けてください。

## 6 タンクを取り付ける。



### ご注意

- 本体の操作パネル面とタンクのロゴ印刷面の向きを合わせて取り付けてください。



- 1週間に一度を目安にお手入れしてください。

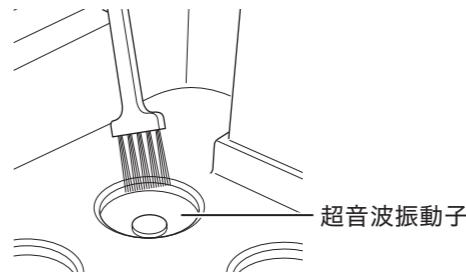
## ■本体を清掃する

汚れがひどい場合は清掃用ブラシを使用し、付着している汚れを取り除いてください。

### 1 除菌水を排出する。

排出については、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。

### 2 本体の汚れを取り除く。



#### ご注意

- 付属のブラシや柔らかい布を使って、力を入れずに清掃を行ってください。破損や水漏れの原因となります。
- 本製品を清掃するときは、電源プラグを抜いてください。

### 3 本体を台車に取り付ける。

セットについては、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。

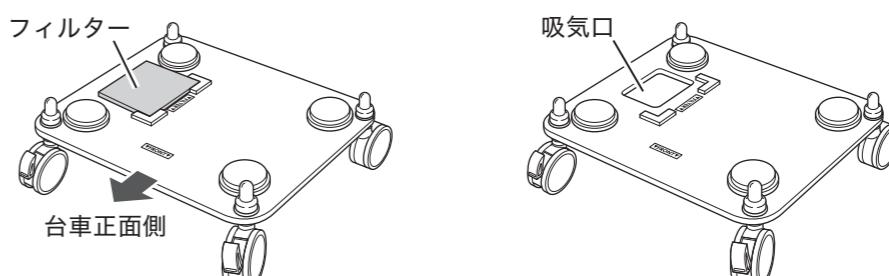
## ■フィルターを交換する

使用していると吸気口のフィルターに汚れがたまりますので、使用環境に応じて定期的にフィルターを交換してください。

### 1 本体を取り外す。

取り外しについては、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。

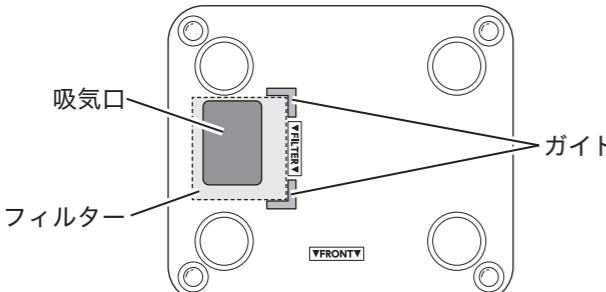
### 2 フィルターを交換する。



# アラーム表示と対処方法

## ご注意

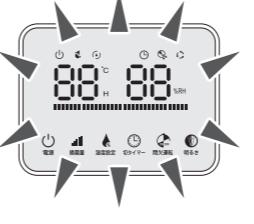
- 図のように、フィルターをガイドに合わせて取り付けてください。



## メモ

- 汚れが目立ったときはフィルターを交換してください。
- 交換済みのフィルターを廃棄するときは、「保管と廃棄」(29 ページ) を参照してください。

表示部全体が点滅し、アラーム音が鳴ります。操作がない場合は、10 分間継続します。対処方法を確認し、適切に処置してください。

アラーム表示	アラームランプ	原因	対処
 表示部全体が点滅する		本体の除菌水が不足している。	タンクに除菌水を補充する。「除菌水を給水する」(13 ページ) を参照してください。それでも解決しない場合は、お問い合わせ窓口(28 ページ)に連絡してください。

## 3 本体を台車に取り付ける。

セットについては、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。

## ■長期間使用しないときは

- タンクおよび本体の除菌水を捨て、本体を清掃し水道水ですすぎた後、乾燥させて保管してください。
- 保管については、「保管と廃棄」(29 ページ) を参照してください。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、確認してください。

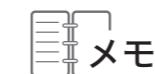
症状	原因	対処方法	参照ページ
電源が入らない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込む。	14
	コンセントのブレーカーがOFFになっている。	ブレーカーをONにする。	—
ミストが出ない / ミストの出が悪い。	フィルターが汚れている。	フィルターを交換する。	25
	本体が汚れている。	本体の汚れを取り除き、除菌水を交換する。	25
	指定量以上の除菌水が本体に入っている。	一度、本体の除菌水を排出してから、正しい給水方法で除菌水を補充する。	22 13
	本体の不良。	お問い合わせ窓口(28ページ)に連絡する。	28
液不足ランプが点灯する。	除菌水が不足している。	タンクに除菌水を給水する。	13
アラーム音が鳴る。			
除菌水が不足しているが、アラーム音が鳴らない。	減光設定をしている。 (減光設定時は、アラーム音が鳴りません)	減光設定を解除する。	21
湿度設定ができない。	間欠設定をしている。	間欠設定を解除する。	19 20
間欠設定ができない。	湿度設定をしている。	湿度設定を解除する。	17

# 保管と廃棄

## 保管するとき

1 「日常のお手入れ」(22～26ページ)の操作をしてください。

2 購入時の専用ダンボール箱に入れて、保管してください。



### メモ

- ・保管や移動に使用するため、購入時の専用ダンボール箱は大切に保管してください。
- ・保管するときはノズルセットを、ノズル、エルボ、パイプに分離して専用ダンボール箱に格納してください。

## 廃棄するとき

本体や付属品を廃棄するときは、各自治体の条例に従って廃棄してください。

## お問い合わせ窓口

株式会社 空間洗浄 Lab.

TEL

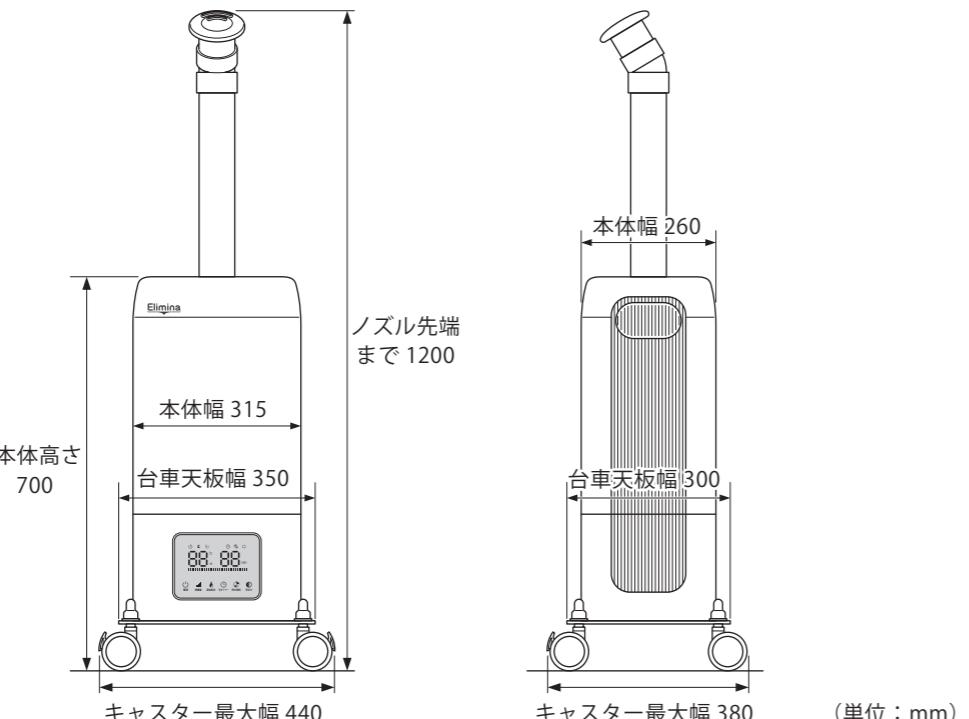
06-7637-7336  
(平日 9:00～17:00)

e-mail

info@kuukansenjo.jp

# 仕様

# 部品のご注文

項目	性能
機器名称	業務用噴霧機
型式	AE-U01
霧化方式	超音波式(※ 1)
霧化量	約 0.4 ~ 1.0L/h(※ 2)
使用液剤	Elimina 除菌水
許容周囲温度	5°C ~ 40°C
許容周囲湿度	95%RH 以下(ただし、結露なきこと)
ISM 装置分類	グループ 1(※ 3)、クラス B(※ 4)
定格電圧	AC100V(50Hz/60Hz)
消費電力	約 110W
重量	27kg(20L 満水時)、(乾燥重量 7kg)
電源コード	1.5m
外形寸法	 <p>(単位: mm)</p>

※ 1 本製品は総務省指定（高周波利用設備許可申請書）の届出は不要です。

※ 2 霧化量は設定や使用環境により変動します。

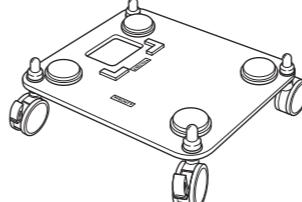
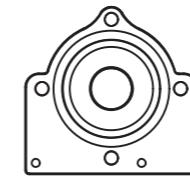
※ 3 本製品は、材料の処理、検査、または分析の目的で、電磁放射、誘導性結合および / または容量性結合の形で、無線周波数エネルギーを意図的に発生して使用することや、工業用に限定して使用することを想定しておらず、グループ 1 に分類されます。

※ 4 本製品は業務用ですが、電磁妨害波に関してクラス B の許容値を満足しており、家庭用の施設および住居用に使用する目的の建造物に給電する低電圧電力系統に直接接続する施設での使用にも適しています。

次の部品が損傷または消耗した場合は、交換部品をご注文ください。

交換部品	型式	数量
①吸気口フィルター	OE-F100	4 枚 / セット
②標準キャスター	OE-F75B(ストッパー無)	1 個
	OE-W75B(ストッパー有) (ストッパー無) (ストッパー有)	1 個

また、以下の部品が必要になった場合は、お問い合わせ窓口（28 ページ）にご連絡ください。

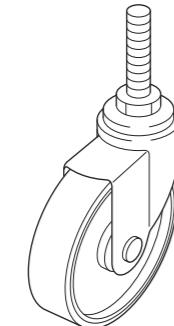
形状	名称	備考
	台車アッセンブリ(天板、標準キャスター、ボルト、ナット、ワッシャー、ナットキャップ)	キャスターの交換は、お客様自身による交換が可能です。 交換については、「部品の交換」(33 ページ)を参照ください。
	ノズルセット(ノズル、エルボ、パイプ)	—
	超音波振動子ユニット(4 個)	使用開始後、3 年または 3000 時間経過後に、交換を推奨しています。 ※お客様自身による交換はできません。

交換できない部品は、お問い合わせ窓口（28 ページ）にご連絡ください。

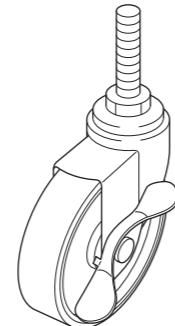
# オプション品のご注文

名称	型式
耐食仕様キャスター	OE-C75UR(ストッパー無)
	OE-C75URS(ストッパー有)前面取付

ご購入の際は、お問い合わせ窓口(28 ページ)に連絡してください。



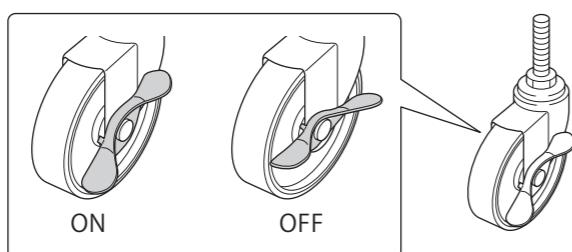
(ストッパー無)



(ストッパー有)

## ご注意

- ・使用時は、必ずストッパーを ON にしてください。



ON

OFF

# 部品の交換

## キャスターを交換する

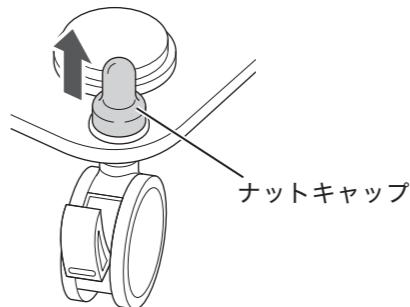
台車のキャスターを交換することができます。

別売品の耐食仕様キャスターを使用する場合は、次の手順で交換してください。

### 1 本体を台車から取り外す。

取り外しについては、「本体の除菌水を排出する」(22 ページ) を参照してください。

### 2 ナットキャップを取り外す。

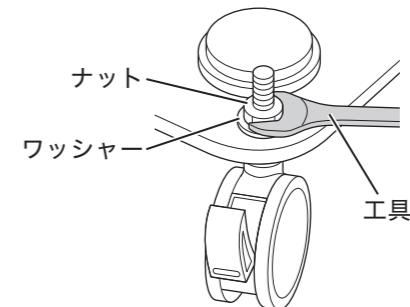


ナットキャップ

## ご注意

- ・ナットキャップを取り付けたままナットを回さないでください。ナットキャップが破損したり、工具が滑ってケガをするおそれがあります。

### 3 工具を使い、ナットとワッシャーを取り外し、キャスターを外す。



ナット

ワッシャー

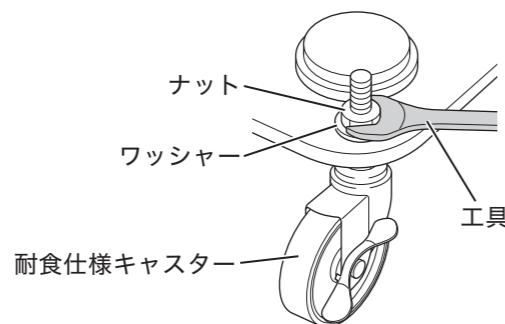
工具



- ・取り外したキャスターは、邪魔にならない場所に保管してください。

### 4 ナット、ワッシャーを使い、キャスターを取り付ける。

## 5 工具を使い、ナットを締める。



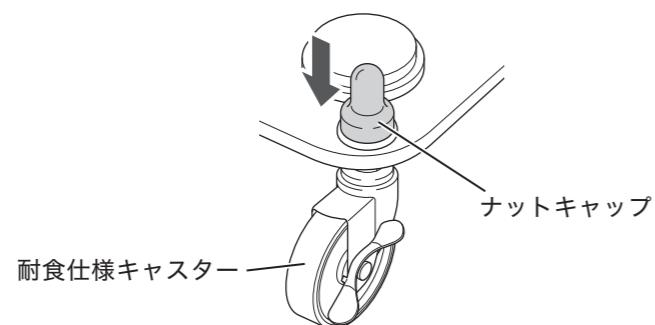
### ご注意

- ・緩まないようにしっかりと締めてください。

### メモ

- ・本体の前方には、ストッパー有（例：OE-C75URS）を取り付けてください。
- ・本体の後方には、ストッパー無（例：OE-C75UR）を取り付けてください。

## 6 ナットキャップを取り付ける。



## 7 本体を台車に取り付ける。

- ・取り付けについては、「設置」（10ページ）を参照してください。

# **株式会社 空間洗浄Lab.**

**〒542-8588 大阪市中央区上本町西1-2-16**

**TEL:06-7637-7336**

**e-mail:info@kuukansenjo.jp**

**www.kuukansenjo.jp**